幸報ふじ

発行：佐賀市富士支所
編集：幸報ふじ事務局
（一般財団法人スマイルアース）
TEL：0952-57-2341
FAX：0952-57-2217
hoonoki@smile-e.org
住所：富士町藤瀬724-4

みんなからマッちゃん、マッちゃんって言われて、私は幸せです！

休日ともなれば福岡からやって来るお客さんで大賑わいの直売所『マッちゃん』の名物女将さん『マッちゃん』こと合瀬マツヨさんにお会いしてきました。「三瀬の『マッちゃん』」というイメージがあまりに強いものですから、私は、マツヨさんが富士町の方だとは知りませんでした。

合瀬マツヨさん（下合瀬地区）
昭和23年8月27日生まれ

三瀬村の人気直売所『マッちゃん』は、マツヨさんが旦那さまとおふたりで平成3年6月にオープンさせた小さなお店から始まりました。もともと、お店があったところには、合瀬家の田んぼがあったそうです。昭和61年に三瀬トンネルが開通し、どんぐり村などもできて、福岡から佐賀方面への交通量が飛躍的に増えました。

「あぜに腰を下ろしてお茶飲みながら道路の方を見とったら、福岡からの車がたくさん通る。いつかここで何かやりたい！と思い始めたね」

そのうち、道路を拡張することになり、その田んぼが工事の資材置き場になります。マツヨさんご夫妻はその機を逃しませんでした。周囲からは反対されましたが、ご主人と「絶対にやろう！」と決断。道から五～六メートル低かった田んぼを道と同じ高さまで上げ、土地の半分を造成して、店舗を建てました。

「テレビで言ってる『今でしょ』って私のほうが先よ（笑）」

最初はドライブインをやろうか、そば屋をやろうか、とも思ったけれど、20年農業してきて自分たちがよく知っている野菜の直売所に決めたそうです。屋号の『マッちゃん』は、「マッちゃんがすっけん、『マッちゃん』でよかくさ」と言われ、一発で決まったとのこと。

「この名前を付けてくれた両親に感謝せんばね」

オープン当初は、生産者も五～六人だったので売る野菜も少なかったといいます。そこで、お菓子や雑貨、おにぎりやお餅、お弁当も売り始めました。「マッちゃんがあがんしよっけど、大丈夫やろか」という地元の方々の声も聞こえてきましたが、二～三カ月後にはお店に出荷してくれる生産者も増え、売り上げも増えていきました。そしてその頃、店舗の隣に小さなお店を建て、地域の人が歌って飲んで食べて楽しめるカラオケボックスをオープンさせ、地元のふれあいの場をも創り出したのです。

開店当時の写真

「お客さん目的ではなく、ただ楽しんでもらうため」

今ではカラオケボックスはなくなってしまいましたが、直売所『マッちゃん』は、地元からも遠くのお客さんからも愛されるお店に成長しました。

マツヨさんとお話していると、元気いっぱいの肝っ魂女将という印象を受けますが、子どもの頃は、人の後から行くようなおとなしい子だったそうです（「あたし自身はそがん思う」とマツヨさん）。ご実家は三瀬村の中鶴地区。三瀬中学校から、当時三瀬村にあった神埼農業高校分校に進学し、卒業したその3月にお隣富士村へ嫁ぎます。そこで農家の嫁としてお米、レタス、小ネギ、パセリなどの栽培をしながら家族に鍛えられ、子どもの頃おとなしかったマツヨさんは「生きていくため」のたくましさを身につけていきました。

10年前に旦那さまが亡くなり、息子さんが社長を引き継がれた今でも、「お店を仕切っているのは私」と、マツヨさん。その若さと元気の秘訣は、お店に出てたくさんの人と話をすること。いろいろな人といろいろな話をしてパワーをもらったり、素敵なお洋服を着ているお客さんがいれば「私ももうちきっと若こうしとかんばね」と刺激を受けたりするそうです。

マツヨさんに、これからの夢を聞いてみました。

「今までが一生懸命突っ走ってきたから、先頭でやっていくのは疲れるねーと思う。歳もとって、体力的にも厳しくなってきたから、私はもう自分の体を守りながら、好きなように野菜を作ったり、お店で笑顔を見せたりして、従業員といっしょにいいお店にしていきたい。これから先のことは、若い人たちが考えていってくれると思います」

マツヨさんは、毎朝の朝礼で、従業員の方たちにいつもこう言っているそうです。

「お客さんは山にわざわざ登ってきてくれるんだから、満足してもらえるようなおもてなしをせんばいかんよ。一人でも多くの人が『マッちゃんにまた行こう！』と思ってもらえるようにせんばね」

現在の『マッちゃん』

旦那さまと始めたお店を守っていくために必死で走り続けてきたマツヨさんは、これまで旅行に行く機会もほとんどありませんでした。ですから、この先あと何年かして、マッちゃん魂を引き継いだ若い人たちにお店を任せられるようになったら、温泉に行ったり、美味しいものを食べに行ったりしたい、とマツヨさんは笑って教えてくれました。

もちろん、それからもずっとマツヨさんは、『マッちゃん』の顔として、可能な限りお店に立ち続けるのでしょう。お店に立ってたくさんのお客さんに会えることを「私は幸せだ」「幸せだ」と何度も繰り返していましたから。

（記事　恵良五月）

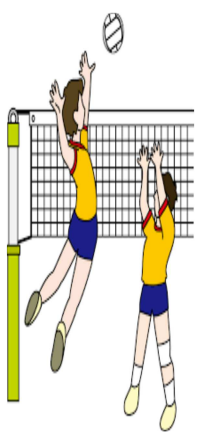
晴好雨奇　　木原昭芳

青胡桃見上げ公役の小休止

木蔭で小休止すると青いくるみを見つけた。

富士町体育協会主催

女子混合バレーボール大会



●期日　6月7日（木）・8日（金）※参加チーム数により、日数の変更あり。

●参加資格　町内居住の中学生以上の男女、転出した方も家族が富士町に在住していれば参加できます。町内事業所勤務者、町内活動のスポーツ団体（サークル）などもチームで参加できます。

●申込期限　6月1日（金）午後5時まで

男子バレーボール大会

●期日　6月21日（木）・22日（金）※参加チーム数により、日数の変更あり。

●参加資格　町内居住の中学生以上の男女、転出した方も家族が富士町に在住していれば参加できます。

●申込期限　6月15日（金）午後5時まで

※共通事項

●開催時間　午後7時　開始式
午後7時30分　試合開始
（時間厳守）

●会場　富士校中学部体育館
※駐車場は、富士支所駐車場を利用してください。

●申込先　富士公民館
（体育協会事務局）
58－2882

温泉病院だより
～医療の場における放射線利用～

「放射線」という言葉を聞いて、どのようなイメージを持たれるでしょうか？　原爆や原発事故などで怖いと思われる方も多いかと思いますが、医療の場においては、病気の診断や治療に大変重要な役割を担っています。

エックス線（レントゲン）検査の放射線量は、極わずかであり、人体に何らかの影響を与えるものではありません。当院でも、適正な放射線管理を行っており、患者さんに安全で安心な検査を行っていますので、心配せずに検査をお受け下さい。

私たち２名の診療放射線技師は、地域住民の皆様が安心して検査を受けられるように、２４時間・３６５日いつでも検査に対応できる体制を整えております。これからも、各診療科・部署と密接な連携のもと、良質な画像検査を提供できるように業務に取り組んでいきたいと思っています。

検査等で、ご不明な点がありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

放射線科　堤　初

佐賀市立富士大和温泉病院
６３－０１１１
ホームページ
http://www.hospitalfj.saga.jp/

ふれあいるーむ６・７月の予定

ふれあいるーむは、産まれたばかりの赤ちゃん、わんぱくキッズ～おじいちゃん、おばあちゃんまで誰でも使える場所です。季節に合わせて、ミニコンサート・食育講座・おはなし会・バス遠足など、楽しい催しがいっぱい。たくさんの出会いを大切に、みんなのふれあいの場所、それがふれあいるーむです。　※ 問い合わせ：佐賀市社会福祉協議会 富士支所　ＴＥＬ ５８－２３１１

★ ６月の予定 ★
- １日（金）ぐんぐんキッズ（お外で遊ぼう -しゃぼん玉で遊ぼう-）
- ６日（水）わらべうたサロン（タッチケア＆デコカレンダー作り）
- ７日（木）ふれあいるーむ 休館日
- ８日（金）ぐんぐんキッズ（亀屋さんと和菓子教室 参加費500円）
- １５日（金）ぐんぐんキッズ（スキンケア教室）
- １９日（火）のびのびタイム（親子でリズムダンス）
- ２２日（金）かふぇタイム（Book Cafe ～くれよんくんの世界～）
- ２６日（火）ぐんぐんキッズ（クッキング～じゃがいも・玉ねぎ料理～ 参加費300円※要予約）
- ２７日（水）※１．６歳・３．６歳健診の為、るーむ１２時まで（PM～乳幼児相談）

★ ７月の予定 ★
- ４日（水）わらべうたサロン（タッチケア＆デコカレンダー作り）
- ５日（木）ふれあいるーむ 休館日
- ６日（金）ぐんぐんキッズ（クッキング～七夕料理で七夕会～ 参加費300円※要予約）
- １０日（火）のびのびタイム（親子でリズムダンス）
- １３日（金）ぐんぐんキッズ（Ｔシャツアート 500円/1枚 ※要予約）
- ２０日（金）ぐんぐんキッズ（水遊びおもちゃを作ろう）
- ２３日（月）ぐんぐんキッズ（ちゃぷちゃぷ温泉あそび）
- ２７日（金）ぐんぐんキッズ（はじけて遊ぼう音楽会）
- ３１日（火）かふぇタイム（Book Cafe ～のぶみさんの世界～）

平成30年度 水源地域団体等活動支援事業の支援対象を募集します

■支援（補助金交付）対象者
①嘉瀬川流域の地域づくりに関わる団体または個人
②嘉瀬川ダム水源地域に住所を有する団体または個人
③その他必要と認められる団体または個人

■対象事業
①嘉瀬川流域の振興に資する事業
②嘉瀬川ダム湖面の利活用事業
③水源地域等における魅力創造事業
④水資源の貴重さや環境保全の必要性等を啓発する事業
⑤嘉瀬川ダム水源地域と受益地域の連携や交流促進に資する事業
⑥嘉瀬川流域の地域づくりに関わる団体等の育成や支援事業
※私的な要素が強いもの等は除く

■審査方法等
書類確認後、基準に基づく審査

■対象事業の実施期間
支援対象決定日（６月中旬予定）から平成31年３月29日（金）まで

■交付額の上限等
・１事業あたり上限25万円
・１申請者あたり２事業まで
※対象事業に収入がある場合は、その分を差し引きます。

■募集期間
平成30年６月８日（金）まで

■申請・問い合わせ
水源地域連携・活性化促進協議会
（佐賀市富士支所内）
☎ 58・2111
（または地域政策課内）
☎ 40・7210
suikakyo.2017@gmail.com
※フェイスブックアカウント名「水活協」ページにて申請書等配布案内中

おたっしゃ本舗富士からのお便り

『健康寿命』と平均寿命の違い、ご存じですか？

健康上の問題がなく、日常生活が制限なく送れる期間を示す『健康寿命』について、2016年は男性72.14歳、女性は74.79歳だったと厚生省から発表されました。（2018.3.9発表）一方、日本人の平均寿命は、男性80.98歳、女性87.14歳。平均寿命が男女とも80歳を超える現在、少しでも健康寿命を延ばし、健康なままで過ごすためには、脳と体の若返りのための取り組みが必要な時代となりました。

佐賀市では、65歳以上の方を対象に、脳いきいき健康塾、音楽サロン、脳若教室、街なか元気アップ教室（特にお買い物に支援が必要な方のための教室）など、さまざまな「介護予防教室」を行い、あたまと体を元気にしたい方を応援します。

申し込み・問い合わせは、佐賀市高齢福祉課 介護予防係 電話：４０-７２５６

※おたっしゃ本舗富士にもご案内のリーフレットをご用意しています

おたっしゃ本舗のネットワーク会議を開催します。

これは地域の課題について、多機関・多職種の方だけでなく、関心を持たれている地域の方々にも参加して頂き、一緒に考え、地域づくりに活かしていく勉強会です。

今回は、高齢運転者の運転免許更新手続きに関して、富士自動車学校から高齢者講習を担当されている講師をお招きし、説明して頂くことになりました。75歳以上のドライバーの認知機能検査を強化する改正道交法施行が昨年3月。県内で昨年1年間に免許証を自主返納した人は、2982人、そのうち「認知症の恐れあり」と判定され自主返納された方が215人との報道がありました。（4月5日　佐賀新聞発表）

高齢者による交通事故が社会問題化していると言われますが、高齢者講習の内容や、認知機能検査はどんなことをするのか…など、この機会に教えて頂くことができます。

●日時：6月13日（水）10:30～12:00　　●場所：富士公民館（フォレスタふじ）

お問い合わせは、おたっしゃ本舗富士 ５８-２８１０ までどうぞ

神水川パークゴルフ場 大会日程

TEL0952-51-7005

★６月の予定
- ３日（日）一般者大会
- ６日（水）さわやかスポーツ大会 ペア大会
- 23日（土）神公協月例会
- 29日（金）富士町民大会 内藤杯

★７月の予定
- １日（日）一般者大会
- ４日（水）５周年記念大会 ペア大会
- 24日（土）一般研修会

イベント情報

◆熊の川温泉まつり（湯の原）
7月29日 日曜日

6・7月の行事予定

6月
- ◆富士町内一斉清掃
- ◆女子混合バレーボール大会（体育協会）7・8日 木・金曜日
- ◆剣道大会（体育協会）16日 土曜日
- ◆男子バレーボール大会（体育協会）21・22日 木・金曜日
- ◆サマーナイトハイキング（体育協会）23日 土曜日
- ◆富士音楽サロン（佐賀市高齢福祉課介護予防係）会場 富士公民館（フォレスタふじ）28日 木曜日 13時30分～15時

7月
- ◆大般若会（下無津呂）
- ◆百万遍（須田）
- ◆八坂神社 祇園さん（杉山）
- ◆ソフトバレーボール大会（体育協会）5・6日 木・金曜日
- ◆富士音楽サロン（佐賀市高齢福祉課介護予防係）会場 富士公民館（フォレスタふじ）26日 木曜日 13時30分～15時
- ◆野球大会（体育協会）29日 日曜日

※行事につきましては順不同、日程の変更があります。ご了承ください。

みんなの声

皆さんからのお声をお待ちします。掲載できるものであれば、どんどん載せていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

幸報ふじ事務局

次号『幸報ふじ』は７月下旬の発行予定です。

『幸報ふじ』は、インターネットでも閲覧・ダウンロードができます。ウェブサイト http://www.smile-e.org/kouhoufuji.html に掲載しています。